

令和3年10月25日

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会
理 事 各 位

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会
理事長 小 野 寺 眞 悟

提 案 書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条(第197条において準用する第96条)及び本法人定款第34条第2項の規定に基づき、下記のとおり提案します。

つきまして、下記提案への御異議のない場合は、別紙同意書にご記名頂き、令和3年11月5日までに当法人事務所に必着すべくご返送くださいますようお願いいたします。

記

理事 小野寺 眞 悟 提案の内容

第1号議案 令和3年度事業等中間報告の件

第2号議案 第3回評議員会の開催の件

令和3年10月25日

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会

理事長 小野寺 眞 悟 様

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会

理事

同意書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条(第197条において準用する第96条)及び定款第34条2項の規定に基づき示された理事会の決議事項について下記の提案に同意します。

記

理事 小野寺 眞 悟 提案の内容

第1号議案 令和3年度事業等中間報告の件

第2号議案 第3回評議員会の開催の件

令和3年10月25日

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会
監事各位

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会
理事長 小野寺 眞 悟

提案書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条(第197条において準用する第96条)及び定款第34条2項の規定に基づき、下記のとおり提案します。

つきましては、別紙の確認書により令和3年11月5日までに当法人事務所に必着すべくご返送くださいますようお願いいたします。

記

理事 小野寺 眞 悟 提案の内容

第1号議案 令和3年度事業等中間報告の件

第2号議案 第3回評議員会の開催の件

令和3年10月25日

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会

理事長 小野寺 眞 悟 様

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会

監事

確認書

私は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条（第197条において準用する第96条）及び定款第34条2項の規定に基づき、理事会を開催することなく、理事小野寺 眞 悟 から提案のありました理事会の決議事項につき令和3年10月25日付け提案書によりなされた下記の提案事項について異議を述べません。

記

理事 小野寺 眞 悟 提案の内容

第1号議案 令和3年度事業等中間報告の件

第2号議案 第3回評議員会の開催の件

令和 3 年度

第 4 回理事会議案書

第 1 号議案 令和 3 年度事業等中間報告の件

第 2 号議案 第 3 回評議員会の開催の件

報告事項

公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会

当法人は、平成 28 年 7 月 25 日、一般財団法人として設立し、公益目的各事業等を着実にやってまいりました。この実績を踏まえて、平成 30 年 7 月 26 日、北海道知事より法人第 1280 号指令で公益財団法人として認定されました。法人名は、令和 3 年 4 月 1 日付けで「公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会」に改称しました。

当法人は、定款第 4 条で示した「フットサル等スポーツ活動の普及」及び「フットサル等競技会等の開催・助成」「フットサル等スポーツ活動の調査・研究」に係る各事業を達成するため、令和 3 年度は、現在まで、コロナ感染の拡大により止む無く中止となった「2021 第 5 回小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会」を除いて、「スポーツ用品の寄贈事業」及び「特別支援学校及び特別支援学級へのフットサル指導員の派遣事業」「スポーツ活動の実践研究校の指定事業」を順調に進めております。

第 1 号議案 令和 3 年度事業等中間報告の件

1 事業報告

○ スポーツ用品の寄贈事業

スポーツ用品の寄贈事業は、現在、36 校、125 用具、送料を含めて 1,642,905 円を執行しました。

○ 特別支援学校及び特別支援学級へのフットサル指導員の派遣事業

・特別支援学校への派遣

令和 3 年度の派遣は、次の希望により実施します。

| 学校名 | 担当者名 | 希望の期日等 |
|-----------------|-------|----------------------------|
| 1 北斗高等支援学校 | 戸倉広晶 | 11 月～12 月 |
| 2 札幌みなみの杜高等支援学校 | 金子 裕 | 12 月 |
| 3 帯広養護学校 | 六本木博文 | 11 月～12 月、2 回以上の場合 ZOOM 使用 |
| 4 今金高等養護学校 | 内田義文 | 2 月 |
| 5 市立札幌豊明高等支援学校 | 足立友平 | 12 月 |
| 6 紋別高等養護学校 | 永易健太 | 11 月 |
| 7 新篠津高等養護学校 | 松山佳樹 | 10 月下旬 |

・特別支援学級への派遣

令和 3 年度から実施する新規事業で、札幌市立小中学校の特別支援学級にエスポラーダ北海道の監督等を派遣するものとして 10 月から実施します。

2021 年度 ちゃれんじ・ふっと・ぼーる 実施概要

1. 主旨 札幌市特別支援学級を対象にボールを使った“遊び”やゲームを取り入れ、多くの子どもたちに笑顔でフットサルを楽しむ機会をつくり、子どもたちの心身の健やかな育成に寄与する。

| | |
|---------|---|
| 2. 主催 | 公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会 |
| 3. 主管 | 一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ |
| 4. 後援 | 札幌市特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会（札特協） |
| 5. 実施期間 | 2021年10月～2022年2月末頃まで |
| 6. 時間 | 1単位時間（小学校45分間、中学校50分間） |
| 7. 対象 | 札幌市小学校及び中学校特別支援学級（50校程度を予定） |
| 8. 場所 | 各学校体育館等施設 |
| 9. 実施内容 | エスポラーダ北海道関係者が楽しく笑顔になるよう指導します。 1) 準備運動 2) 動き作りの運動 3) ボールを使った遊び方 4) フットサルゲームの実施 等 |
| | ※屋内、屋外を問わずあまり広くないスペースでも実施できます。 ※暑い時、寒い時など子どもたちの健康を十分に考慮します。 |
| 10. 用具 | 1) ボール等は、持参します。 2) ビブスは、各学校で用意してください。 |
| 11. 費用 | 無料、公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会が負担します。 |
| 12. 申込先 | 所定の申込書でエスポラーダ北海道にメールでお申し込みください。 エスポラーダ北海道 広報担当：安藤 メールアドレス：info@espolada.com |

○ スポーツ活動の実践研究校の指定事業

令和3年度は、指定校8校にそれぞれ実践研究費として各10万円を助成しています。

| 学校名 | 研究テーマ | 研究代表者 |
|-----------------|---|-------|
| 1 手稲養護学校三角山分校 | 三角山分校の体育授業の実践を通して～神経筋疾患の生徒のコミュニケーション能力の向上を目指して～ | 小野寺織絵 |
| 2 札幌みなみの杜高等支援学校 | 知的発達障害のある生徒に合ったトレーニング方法をさぐる～本校サッカー部の実践から～ | 明杖子竜 |
| 3 真駒内養護学校 | 第35回北海道肢体不自由養護学校体育大会～Withコロナ オンライン開催に向けた取組～ | 渡邊憲幸 |
| 4 拓北養護学校 | 北海道肢体不自由養護学校体育大会新種目提案に向けた取組について②～特別支援学校間のハンドアーチェリー・オンライン交流内容の検討と補助具の開発を通して～ | 安達雅美 |
| 5 紋別高等養護学校 | ソフトボール部の指導や取り組みについて～市民大会への参加を目指して～ | 杉原良太 |
| 6 網走養護学校 | 多様な障害に応じたスポーツ活動の工夫、開発 | 古谷太一 |
| 7 札幌養護学校共栄分校 | ランプ用ボールとランプを使ったボッチャの授業改善 | 越田 淳 |
| 8 新篠津高等養護学校 | サッカー部における動画を用いた基礎技術の定着(2) | 松山佳樹 |

この8校の実践研究は、2022年2月に編集し、「特別支援学校スポーツ研究成果報告書2021(No.5)」として印刷・発行します。

なお、論考は、北海道教育大学 教育学部岩見沢校 教授越山賢一氏が執筆します。冊子は、約100頁として編纂予定です。

財産目録

令和3年9月30日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------|--------|----------------------------------|-------------------------------|------------|
| (流動資産) | 現金預金 | 普通預金 北海道銀行鳥居前支店 | 運転資金として | 1,044,042 |
| 流動資産合計 | | | | 1,044,042 |
| (固定資産) | 基本財産 | 普通預金 北海道銀行鳥居前支店 | 基本財産として | 50,000,000 |
| | 特定資産 | 公益目的事業引当資産 普通預金 北海道銀行鳥居前支店 | 寄付により受け入れた預金であり、公益目的事業に使用している | 4,796,471 |
| 固定資産合計 | | | | 54,796,471 |
| 資産合計 | | | | 55,840,513 |
| (流動負債) | 未払法人税等 | 市民税、道民税 | 法人市民税及び法人道民税の均等割額 | 0 |
| | 預り金 | 源泉所得税 | 公益目的事業の報酬に係る源泉所得税の預り金 | 3,600 |
| 流動負債合計 | | | | 3,600 |
| 負債合計 | | | | 3,600 |
| 正味財産 | | | | 55,836,913 |

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

| 科目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|------------|------------|-------|---------|------------|
| 基本財産 | | | | |
| 基本財産積立資金 | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| 小計 | 50,000,000 | 0 | 0 | 50,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 公益目的事業引当資産 | 5,145,314 | 0 | 348,843 | 4,796,471 |
| 小計 | 5,145,314 | 0 | 348,843 | 4,796,471 |
| 合計 | 55,145,314 | 0 | 348,843 | 54,796,471 |

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

| 科目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対応する額) |
|------------|------------|------------------|------------------|--------------|
| 基本財産 | | | | |
| 基本財産積立資金 | 50,000,000 | (50,000,000) | (0) | - |
| 小計 | 50,000,000 | (50,000,000) | (0) | - |
| 特定資産 | | | | |
| 公益目的事業引当資産 | 4,796,471 | (4,796,471) | (0) | - |
| 小計 | 4,796,471 | (4,796,471) | (0) | - |
| 合計 | 54,796,471 | (54,796,471) | (0) | - |

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 内 容 | 金額 |
|------------|-----------|
| 経常収益への振替額 | |
| 目的達成による振替額 | 3,348,843 |
| 合計 | 3,348,843 |

3 役員等

○評議員

本法人の評議員は、定款第 14 条で、「評議員の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。」となっておりますので、令和 7 年の定時評議員会の終結時までとなっております。

○理事

本法人の理事は、定款第 27 条 1 項で、「理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。」となっておりますので、令和 5 年の定時評議員会の終結時までとなっております。

○監事

本法人の監事は、定款第 27 条 2 項で、「監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。」となっておりますので、令和 7 年の定時評議員会の終結時までとなっております。

○評議員選考外部委員

本法人の評議員選定委員会の外部委員は、「次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。」とされております。何卒よろしくお願い申し上げます。

第 2 号議案 第 3 回評議員会の開催の件

評議員会は、定款第 19 条で、「法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。」とされておりますので、第 3 回評議員会を次により開催することを提案いたします。開催期日は令和 3 年 12 月 16 日(木)17 時 30 分、場所は「プレミアムホテル-TUBAKI-札幌」です。

第 3 回評議員会の案件

第 1 号議案 中間事業報告の件(令和 3 年度第 4 回理事会議案)

第 2 号議案 2022 第 6 回小野寺眞悟杯特別支援学校フットサル大会の件

開催期日 2022 年令和 4 年 7 月 29 日 (金)

開催会場 北海道立野幌総合運動公園体育館 (メインアリーナ・サブアリーナ)

後援 江別市

概要 ・道内外から 30 学校 350 人程度を予定

・優勝校等は、一般財団法人日本ライオンズ主催の第 1 回全国特別支援学校フットサル大会に出場

報告事項 理事及び評議員並びに評議員選考委員の合同懇談会の開催

令和 3 年 12 月 16 日(木)、「プレミアムホテル-TUBAKI-札幌」で理事会及び評議員会終了後に、当法人理事及び評議員並びに評議員選考委員が参加する合同懇談会を開催します。後日、改めてご案内申し上げますのでご予定頂ければ幸いです。